

～教科横断的カリキュラム 読書感想画の実践～

単
元
名

読書で得た感動を絵画で表現しよう

○ 小学校（ 2・3 ）年 教科等（ 国語・図画工作 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

・感じたことを絵で表現するだけでなく、心に残ったことを言葉でも表現できる力をつけたい。興味や関心を持ったことを、一冊の本から想像を広げるのではなく、学校図書館にある関連図書を活用することによって、自ら調べ想像力を膨らませる力をつけたい。また、どの場面が印象に残ったか、なぜ印象に残ったのかを的確に表現できる力をつけたい。

○ 学校図書館活用のポイント

・導入段階として、絵本の読み聞かせをすることで、気になる場面や心に残った場面を、短い文章で表現させることにつなげる。また、予め関連の図書を選ばせ、自分が選んだ図書を班で発表する活動を通して、様々な本や絵の表現方法を知り、今後の描画活動に活かす。

○ 学習の展開（全8時間）

第1次	課題図書、自由図書の読み聞かせ 〔課題図書〕 2年 「たてる：こうじのえほん」 サリー・サットン・作 ブライアン・ラブロック・絵 あらやしょうこ・訳 福音館書店 「キツネのはじめてのふゆ」 マリオン・デー・パワー・作 リチャード・ジョーンズ・絵 横山和江・訳 鈴木出版 「くもとらのえほん」 五十嵐美和子・作・絵 武田康男・監修 PHP 研究所 〔自由図書〕 3年 「島ひきおに」 山下明生・作 梶山俊夫・絵 偕成社 ・読み聞かせ後、心に残った場面を短い言葉で表す。 ・簡単な感想文を書き、残しておく。 ・関連図書の説明。
-----	--

	<p>ブックトーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連図書を予め選び、児童にお気に入りの一冊を選ばせる。 ・関連図書から気づいたことや気に入ったポイントを話し合う。 ・互いの意見を交流し、再度短い感想文を書き残していく。
第2次	<p>下書きの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心に残った一場面を絞り込み、その場面の絵の下書きを完成させる。その際、動画教材の提示や、関連図書を参考にさせる。 ・絵本を真似するのではなく、絵本から想像を膨らませた作品になるように言葉掛けをする。 <p>作品の完成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色塗り等の仕上げをさせる。
第3次	<p>感想文の記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・描いた絵に関して感じたことや、工夫した点を文章で表す。

【取組みを終えて】

○ 学校図書館を活用した学習における成果と課題

① 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・長期間、図書の読み聞かせや掲示を行うことで、想像力が膨らみ作画に対する意欲を高めることができた。課題図書だけでなく、それに関連する図書の紹介や、動画教材などを活用して、より豊かな活動になるよう配慮した。普段の図画工作科とは違い、絵本から想像を膨らませることにより、新たな表現や色使いが見られた。
② 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本から絵を描く事により、描かれる絵が似た構図になることが多かった。より多彩な作品に仕上げるために、関連図書の精選に力を入れる必要があると感じた。また、時数の確保も課題なので、今後は図画工作科の活用など時数の確保に努める必要がある。
③ 児童の感想・ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を読んで絵をかくのは楽しかった。 ・少し難しかったけど、絵本のお話をもっとわかった。 ・絵をかいたあとの感想文はいつもより書きやすく感じた。

○ 学校図書館を活用した際に注意した点や学習の中で工夫した点について

<p>・一冊の図書から読書感想画を完成させようとする、その本に載っている絵と同じような絵が完成する。そのため、今回はなるべく多くの類似本を集めブックトークなどを行ったり、参考となる図書や動画教材の紹介をしたりした。また、想像力を膨らませるために登場人物の思っていることを想像したり、新しい名前の雲を考えたりする活動をした。例えば雲の絵を描く際にも、図書に載っている雲を参考にするだけでなく、自分が考えた全く新しい雲を作り、それとともに遊ぶ自分の姿を描くなどもした。絵本からさらに想像を膨らませることによって、楽しみながら作画活動に取り組むことができた。事前に多くの活動をするによって、作画後の感想文も円滑に進めることができた様子である。</p>
--



いつでも絵本に触れ合えるように、教室内に掲示

【そらとくものえほん】

